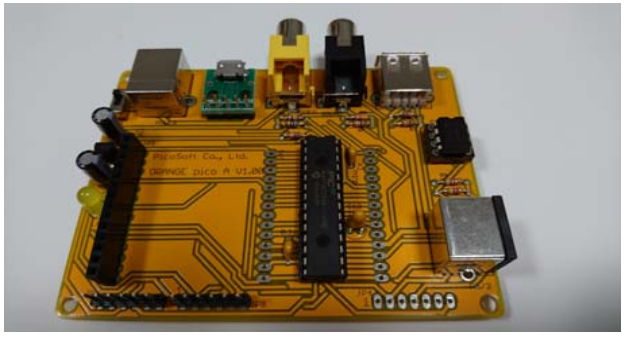
ORANGE pico type A 組立手順

一般的に背の低い部品から先に半田付けした方がやりやすいと言われていますが、ORANGE picoはどの部品から半田付けしても大丈夫です。
ただし、ICソケットは部品面からテープ（ニチバン 紙粘着テープ 紙バン 9mm幅がおすすめ）などで仮固定しておいてからの方がやりやすいので、最初に半田付けした方が楽でしょう。
スライドスイッチもやピンヘッダなどもテープで仮固定しておいた方が楽なので先に半田付けした方がいいでしょう。

部品表

No.	基板上の印刷	部品名	説明
1	IC1	PIC32MX170F256B	IC1ソケットに刺してください。
2	IC3	低消費電力LDO [ME6209]	基板上の印刷に合わせてください。（基板上はME6209となってますが、実際の部品は相当品の7233-Aの場合があります。）
3	IC4	EEPROM　24LC512	IC4ソケットに刺してください。
4	IC1	IC1用ソケット(28P)	基板上の印刷に合わせてください。
5	IC4	IC2用ソケット(8P)	基板上の印刷に合わせてください。
6	PS/2-KB	基板取付用USBコネクタ(Aタイプ　メス)	基板上の印刷に合わせてください。
7	USB-B	基板取付用USBコネクタ(Bタイプ　メス)	基板上の印刷に合わせてください。
8	microUSB	microUSBアダプター	付属のピンヘッダーを分割して使用してください。
9	JP5	ピンフレーム 14pin	オプションTFT液晶等の接続用です。使用する場合は付属のピンフレームをご使用ください。
10	JP7	ピンヘッダー 6pin	シリアル通信ケーブル接続用です。使用する場合は付属のピンヘッダーを分割してご使用ください。
11	JP8	ピンヘッダー 6pin	PICKIT3接続用です。使用する場合は付属のピンヘッダーを分割してご使用ください。
12	PS/2	miniDIN6P	必要に応じて装着してください。本部品を装着すると、2.8インチ液晶を基板上(JP5)に取り付けたときに干渉します。2.2インチなら干渉しません。
13	RCAJ VIDEO	基板用RCAジャック(黄)	基板上の印刷に合わせてください。
14	RCAJ SOUND	基板用RCAジャック(黒)	基板上の印刷に合わせてください。
15	SW1	基板小型スライドスイッチ	基板に強く押し付けないでください。向きはどちらでもかまいません。
16	LED1	抵抗内蔵5mm黄色LED(5V用)	線が長い方が＋です。基板の印刷で円が欠けてる方が－です。(LED1と書いてある方が＋です。)
17	C1	積層セラミックコンデンサー10μF	部品に106と印刷してあるものです。基板上は電解コンデンサーの印ですが、極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
18	C2	積層セラミックコンデンサー10μF	部品に106と印刷してあるものです。基板上は電解コンデンサーの印ですが、極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
19	C4	積層セラミックコンデンサー0．1μF	部品に104と印刷してあるものです。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
20	C6	積層セラミックコンデンサー0．1μF	部品に104と印刷してあるものです。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
21	C13	積層セラミックコンデンサー10μF	部品に106と印刷してあるものです。基板上は電解コンデンサーの印ですが、極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
22	R2	10k	抵抗のカラー帯が茶黒橙金です。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
23	R3	10k	抵抗のカラー帯が茶黒橙金です。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
24	R4	10k	抵抗のカラー帯が茶黒橙金です。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
25	R5	560Ω	抵抗のカラー帯が緑青茶金です。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
26	R6	240Ω	抵抗のカラー帯が赤黄茶金です。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
27	R7	10k	抵抗のカラー帯が茶黒橙金です。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
28	R8	330Ω	抵抗のカラー帯が橙橙茶金です。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
29	R9	4.7k	抵抗のカラー帯が黄紫赤金です。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。
30	R10	4.7k	抵抗のカラー帯が黄紫赤金です。極性はありませんので向きはどちらでもかまいません。



※写真ではC1、C2が電解コンデンサーになっていますが、最新版では積層セラミックコンデンサーに変更されました。